

Campus Magazine

大学だより

本学における転倒・認知症予防教室の紹介



《転倒予防教室の様子》

新潟リハビリテーション大学では、平成23年より村上支部老人クラブ連合会と連携し、転倒予防のための筋力トレーニング「転ばぬ筋力アップ教室」を開催しております。春と秋の年2回、1クール全9回実施し、5年を迎えることができました。さらに今年からは認知症予防も加えて実施しています。この5年間で延べ500名以上の方にご参加いただいております。なかには第1期から5年間継続して参加してくださる方もみえます。この取り組みを関連学会や講習会等で公表する機会も徐々に増え、新聞や行政からの問い合わせや、また専門書にも取り組み内容を掲載させていただきました。本教室に参加いただいている方には、「あきらめないで継続すること」といつもお伝えしています。数日では効果は得られず、適度な運動や健全な食生活などを継続することで少しずつ効果を感じるようになります。私どもの取り組みも、数回・数年で終わるのではなく、みなさまのご支援を賜りながら可能な限り継続していきたいと考えています。本学は、村上市に存在する医療専門職を養成する教育・研究機関です。私たちの専門知識は微々たるものですが、みなさまの健康寿命の延伸に貢献できればと考えています。

理学療法専攻 講師 松林 義人

明神橋清掃と岩船大祭

毎年岩船大祭の前に、村上ロータリークラブと本学の教職員がボランティアで、石川にかかる明神橋を清掃しています。今年も10月15日に本学教職員が清掃に加わりました。洗剤は使わずEM菌を使って洗います。EM菌は有用微生物群と呼ばれる琉球大学の教授が北嘉嘉輝夫教授が開発したもので、たい肥作りにも使われますが、培養液を薄めて川などに流すと環境浄化に役立つと言われています。石川も以前に比べきれいになっているようです。きれいな川が流れる町で本学の学生ボランティアも参加している伝統の岩船大祭がいつまでも続くといいですね。

ペタンク交流大会報告



《初めてのペタンクに苦戦する大学生》

10月31日(土)に本学グラウンドにおいて、村上市部老人クラブ連合会と本学学生・教職員およびグループ校学生・教職員とのペタンク交流大会を開催しました。当日は朝から大粒の雨が降り止まず、午前中のトーナメント戦のみで閉会しました。本学前学長の野田先生から寄贈された「野田杯」争奪戦の結果は、「八日市チーム(A)」が見事初代王者に輝きました。本学からの参加者は、ほとんどがペタンク初体験だったにも関わらず、老人クラブの皆様による懇切丁寧なリードにより、短い時間でしたがペタンクを楽しむことができました。

粟島浦村と学校法人との包括連携協定締結



《調印式の様子：粟島浦村長(前列右から3番目)と理事長の場(同4番目)》

12月2日(水)粟島浦村と学校法人北都健勝学園との包括連携協定調印式を行いました。この協定は、両者が包括的な連携のもと、継続的な相互協力を推進することにより、地域の問題解決および人材育成、活性化を図り、相互発展することを目的に締結されました。村上市との包括連携協定と同様、地元自治体との連携を一層強化し、地域に根ざし、必要とされる学園・大学を目指したいと思います。

『瀬波小学校 5 年生 体験学習』

11月30日、瀬波小学校5年生の体験学習に行ってきました。教職員3名とボランティア学生6名でお邪魔しました。「高齢者・福祉」について学習する総合学習の一環とのことです。今回は車椅子体験と飲み込みの体験を行い、車椅子体験ではバスケットボール用の車椅子とボールを使い、本学学生とパス練習をしました。自助具*の展示ではみんな初めて目にする物に興味津々の様子で、「これはどうやって使うの?」と熱心に自助具を見たり手に取ったりしていました。今回の体験が、身近にいらっしゃる高齢者や障害をお持ちの方に対する理解のお役に立てれば幸いです。校長先生をはじめ5年生担任の先生方、ありがとうございました。

新潟リハビリテーション大学では地域の小学校・中学校・高校での体験授業や出前講義を行っております。ご希望の方は大学までお気軽にご相談ください。

※『自助具』とは…障害されている機能を補い日常生活の動作や活動をしやすい様々な道具。

《下記写真：体験学習風景》



『リハビリテーション心理学専攻設置』

大学では来年の4月より「リハビリテーション心理学専攻」という新しい学びのコースが生まれます。少し長い名称ですが、リハビリテーションという主に「身体」の機能にかかわる支援を目指すものと考えられるなか、新専攻では「心」の健康に重きをおいたリハビリテーションを学修します。このように心身両面への支援を視野に入れた専攻は、国内大学でも比較的めずらしい学びの場といえるでしょう。そしてちょうど、わたしたちの門出を応援するように、今年の9月、心の健康支援に関する新しい国家資格が誕生しました。「公認心理師」という国家資格です。公認心理師はカウンセリングや心理検査、心の健康増進のためのさまざまな技法、これらを用いて医療や教育、福祉などのさまざまな領域から心の健康を支える専門家です。

新専攻は公認心理師を養成する大学教育機関となるため、カリキュラムほかの準備を毎日進めています。この村上の地で一緒に学びませんか。

リハビリテーション心理学専攻設置準備室 若松 直樹

1. 新潟リハビリテーション大学 <行事予定>

News&Topics

◎12月～1月の主な行事

- 12月6日(日) 入試説明会・第2回スクーリング
- 12月12日(土) 学部第2回公募推薦・社会人入学試験
- 12月25日(金) 冬季休業(～1/7)
- 12月26日(土) 事務局休業(～1/4)
- 1月16日(土) 大学入試センター試験日
- 1月17日(日) 大学入試センター試験日
- 1月25日(月) 大学院修士論文提出×切り

『リハビリテーション心理学専攻』

入学願書受付中!!

本学が新たに設置する「リハビリテーション心理学専攻」は本年度国家資格化が決定した「公認心理師」の受験資格を目指しながら、産業界で要望される「産業カウンセラー」、「認定心理士」の資格が取得できるカリキュラムになっています。高校生はもちろん、様々なビジネスシーンでも注目されている心理学は社会人の方からも問合せが多くなってきています。学校見学の希望や要望・質問などがあれば入試広報課までお問い合わせください。

新潟リハビリテーション大学 入試広報課
TEL: 0254-56-8290 / E-mail: nyuushi@nur.ac.jp
※大学案内は本学ホームページからご請求ください。

2. 新潟看護医療専門学校村上校 <学校だより>

「ともしびの灯」とは、従来の看護学校で行われてきた戴帽式に代わる儀式で、本校では1年生で初めて病院実習に望む時に行います。ナイチンゲールの親火からひとりひとり灯を受け、自分の目指す看護師を誓います。保護者のみなさま、地域の方々に見守られ、厳かな雰囲気の中で誓いを新たにされた学生でした。



2015/11/06 ともしびの灯

【12月～1月の主な予定】

- ◆12月5日(土)
第1回一般・社会人入学試験
- ◆12月21日(月)～H28年1月5日(火)
冬季休業期間